

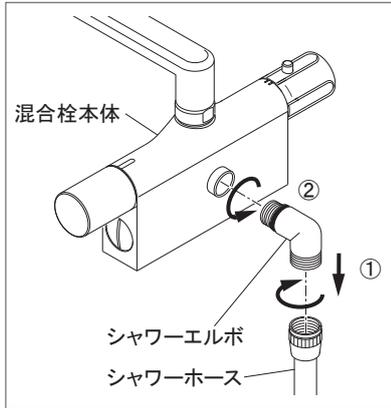
シャワーエルボの交換方法

代表的な水栓のシャワーエルボの交換方法です。対象の代表展開図および部材の画像・工具と合わせてご確認ください。

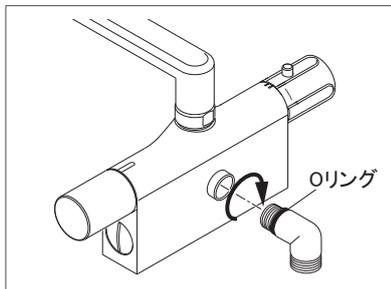
台付の場合

- ①ご使用中のシャワーホースをシャワーエルボから外します。
- ②シャワーエルボを混合栓本体から外します。

注意
取外しの際にシャワーエルボ内に残っていた高温の湯がでてくる恐れがありますので十分にご注意ください。やけどの恐れがあります。



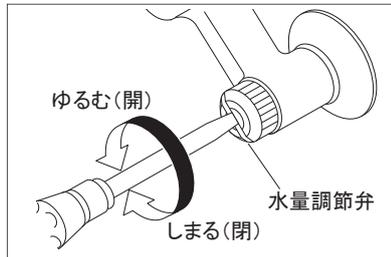
- ③新しいシャワーエルボのOリング側を混合栓本体にしっかり取付けます。



*交換後、水もれがないかを確認してください。

壁付の場合

- ①湯・水側両方の水量調節弁を「マイナスドライバー」などで時計回りに締付けます。
*このとき、水量調節弁が何周まわって止まったのかを確認します。
*水量調節弁がないタイプの混合栓の場合は、止水栓または元栓を締めて止水してください。



注意
切替ハンドルを吐水状態にしても水栓から水が出ないかを確認してください。止水不良により水がもれ、家財に損害を与える恐れがあります。

- ②「モンキーレンチ」などでクランクナットをゆるめて、混合栓本体とクランクパッキンをクランクから外します。

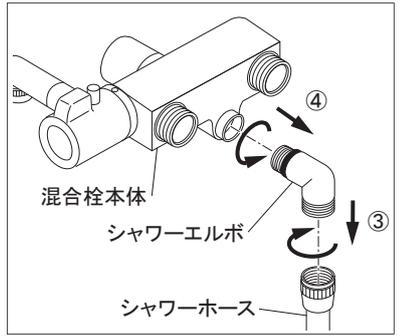


注意

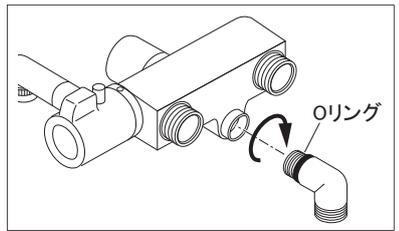
- 混合栓本体は重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。
- 混合栓本体を取外す際は、クランクが絶対にゆるまないようにしっかりと固定して作業を行ってください。
- 混合栓本体をクランクから外さずにシャワーエルボを取外そうとすると、シャワーエルボを交換する際にクランクがゆるむ可能性があります。

- ③ご使用中のシャワーホースをシャワーエルボから外します。
- ④シャワーエルボを混合栓本体から外します。

注意
取外しの際にシャワーエルボ内に残っていた高温の湯がでてくる恐れがありますので十分にご注意ください。やけどの恐れがあります。



- ⑤新しいシャワーエルボのOリング側を混合栓本体にしっかり取付けます。



- ⑥②で取外したクランクパッキンをはめ込み、混合栓本体を取り付けます。「モンキーレンチ」などでクランクナットを均等に締付けて混合栓を固定します。

注意

- 混合栓本体は重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。
- 混合栓本体を取外す際は、クランクが絶対にゆるまないようにしっかりと固定して作業を行ってください。

- ⑥切替ハンドルを止水状態にしてから、湯・水側両方の水量調節弁を「マイナスドライバー」などで①でまわした回数だけまわして開き、各部に水もれがないかを確認します。
*水もれが発見された場合は、水量調節弁を閉めて水もれする箇所を施工し直してください。
*水量調節弁がないタイプの混合栓の場合は、止水栓または元栓を開いてください。

注意
水量調節弁を開く際は、切替ハンドルが止水状態であることを確認してください。止水不良により水がもれ、家財に損害を与える恐れがあります。

*交換後、水もれがないかを確認してください。